

# 新型コロナウイルス 感染者発生時対応マニュアル

【2021.2.15版】

全国選抜高校テニス大会 実行委員会

当マニュアルは新型コロナウイルス感染症の感染状況等に応じて改訂いたします。

# 新型コロナウイルス 関連特別規定（第43回大会のみに適用）

## 報告義務に関する規定

- 1) 感染者や濃厚接触者が部内に出た場合は、速やかに事務局へ報告すること。
- 2) 校内、クラス内で感染者が出た場合のルール等で出場ができなくなった場合、速やかに事務局へ出場辞退を申し出ること。

## 選手入れ替えに関する特別規定

- 3) 登録選手の中に新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者が出た場合、登録選手の入れ替えを認め、入れ替える人数に上限は設けない。
  - ・入れ替える場合は除外されず残った選手の登録番号を繰り上げ、下位に新しく入る選手を登録すること。
  - ・複数の新しい選手が入る場合は実力順に登録すること
  - ・隔離期間が終了し復帰する場合は元の登録順位へ復帰し、復帰した選手の登録順位以下の選手の登録番号は繰り下げ、登録入れ替えにより追加登録した選手を除外すること。※複数選手を入れ替えた場合は復帰した選手人数分の人数を除外

## 補欠校繰り上げに関する特別規定

- 4) 出場辞退校が出た場合、2021年3月17日までを期限とし補欠校の繰り上げを行う。
- 5) 補欠校は繰り上げ対応期間中に繰り上げ出場が決定した場合、即日、出場の可否に関して実行委員会に回答すること。
- 6) 繰り上げ出場が不可能な補欠校が出た場合、出場権は次の補欠順位校へ移行するものとする。
- 7) 補欠校がいなくなった場合、もしくは繰り上げ出場の受け付けられる期限（2021年3月17日）を過ぎた場合は欠場校数分ドロウにByeをいれる。
- 8) 個人戦は団体戦参加校（繰り上げが発生した場合は繰り上げで参加した学校）の登録番号最上位の選手が出場するものとする

## 出場記録にかんする特別規定

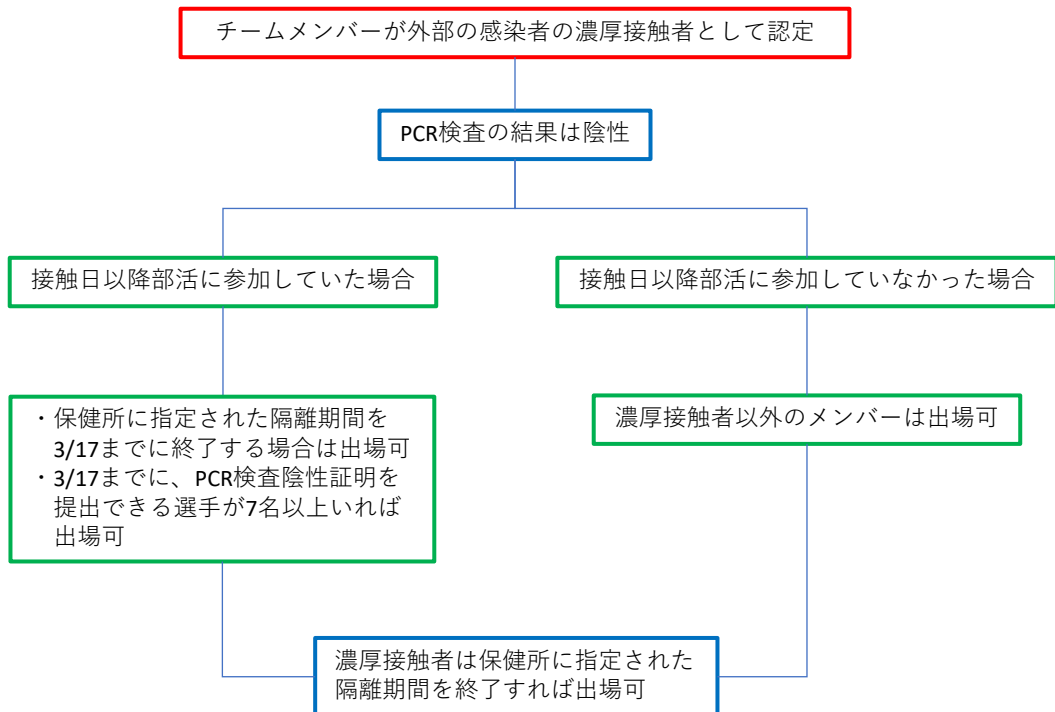
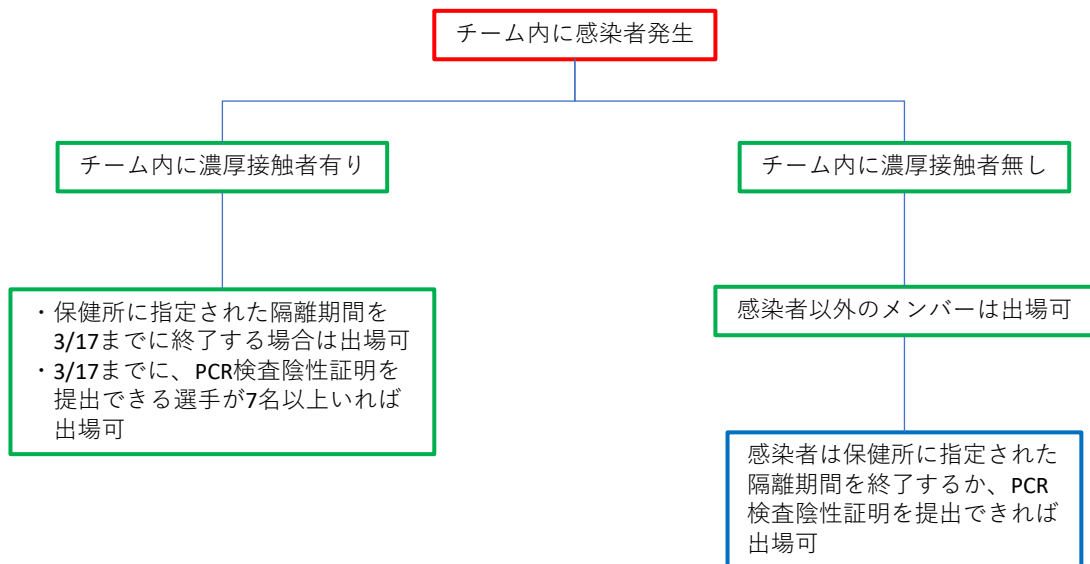
- 9) 新型コロナウイルス関連の理由で出場を辞退した場合・失格になった場合、出場校として記録に残すものとする
- 10) 補欠校が繰り上げにより出場した場合、出場校として記録に残すものとする。

## 関連既存規定の確認

- ・出場可能な選手が7名を下回った場合は失格とする

※競技開始後（3月21日以降）の参加規定に関しては検査体制等を調整し、改めて追加発表いたします。

# ～3月7日（競技初日の2週間前）



発生事案

チーム要件

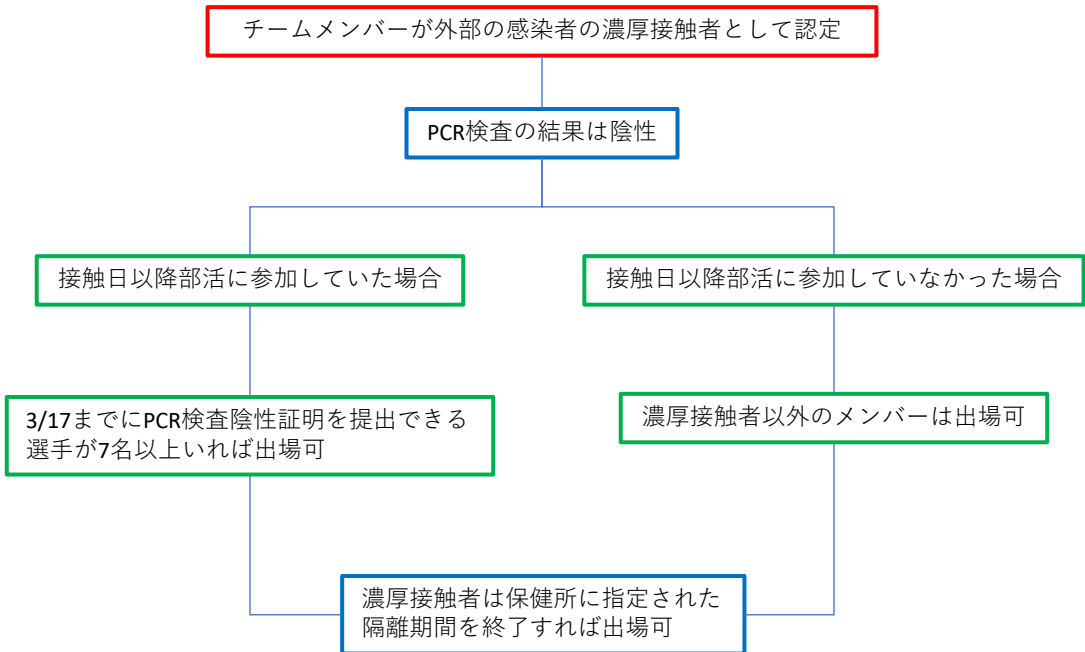
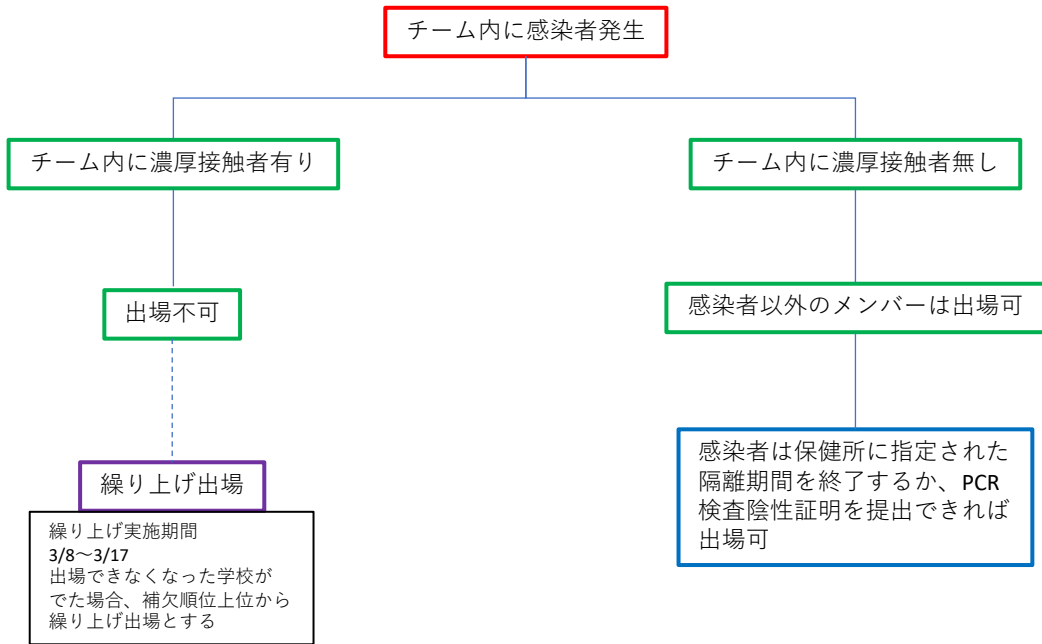
個人要件

※チームメンバーの定義：日々同じ場所で部活動を共にしている部員、監督、コーチ、顧問、スタッフ

※濃厚接触に当たるかどうかは担当保健所に判断してもらうこと

※PCR検査陰性が出場条件になった場合、その証明書を提出

# 3月8日以降



発生事案

チーム要件

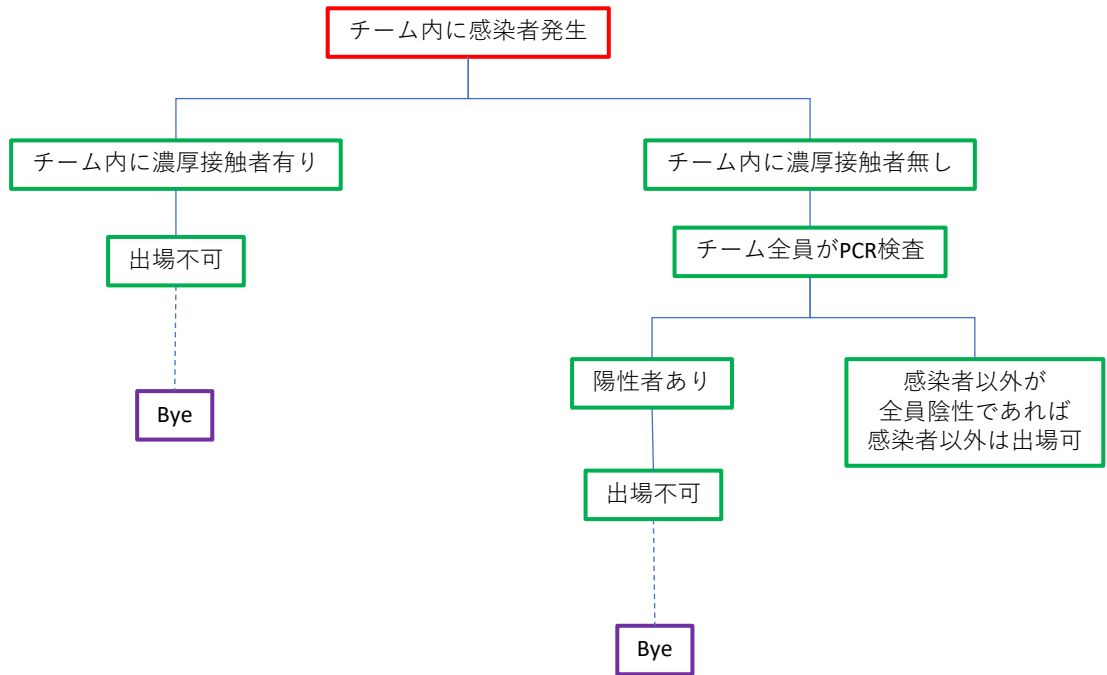
個人要件

※チームメンバーの定義：日々同じ場所で部活動を共にしている部員、監督、コーチ、顧問、スタッフ

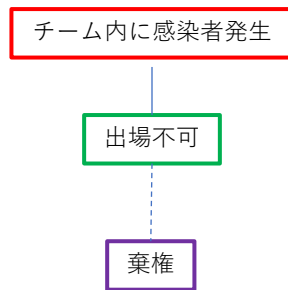
※濃厚接触に当たるかどうかは担当保健所に判断してもらうこと

※PCR検査陰性が出場条件になった場合、その証明書を提出

# 3月18日以降



# 福岡入り以降



発生事案

チーム要件

個人要件

※チームメンバーの定義：日々同じ場所で部活動を共にしている部員、監督、コーチ、顧問、スタッフ

※濃厚接触に当たるかどうかは担当保健所に判断してもらうこと

※PCR検査陰性が出場条件になった場合、その証明書を提出

## 【参考資料1】

### ＜医療機関に入院した場合の退院基準＞

#### 1. 症状がある方の場合

1) 発熱等の症状が出現してから10日間が経過し、かつ、発熱などの症状が軽快してから、72時間が経過すれば、PCR等検査（※）を経ずに退院が可能です。

2) また、10日間が経過していない場合でも、症状が軽快して24時間後にPCR等検査を実施（1回目）し、陰性が確認されたら、1回目の検体採取後24時間後に再度PCR等検査を行い（2回目）、2回連続で陰性が確認された場合にも退院が可能です。

なお、2)のPCR等検査で陽性が確認された場合は、再度PCR等検査を2回行います。

#### 2. 症状のない方（無症状病原体保有者）の場合

1) 検査のための検体をとった日から10日間を経過すれば、PCR等検査を経ずに退院が可能です。

2) 検査のための検体をとった日から6日間が経過し、PCR等検査を実施（1回目）し、陰性が確認されたら、1回目の検体採取後24時間後に再度PCR等検査を行い（2回目）、2回連続で陰性が確認された場合にも退院が可能です。

なお、2)のPCR等検査で陽性が確認された場合は、再度PCR等検査を2回行います。

（※）退院確認等の検査は、6月25日の基準変更により、PCR検査に加えて抗原定量検査でも実施可能となりました。

○新型コロナウイルス抗原定量検査の取扱いについて（令和2年6月25日厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000644305.pdf>

### ＜自宅や宿泊施設での療養の場合の解除基準＞

重症化のリスク要因（高齢者や基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患など））を有さない場合に、医師の判断により、宿泊施設での療養や自宅療養とされた場合も、医療機関に入院した場合と同様の基準で療養の終了が可能です。

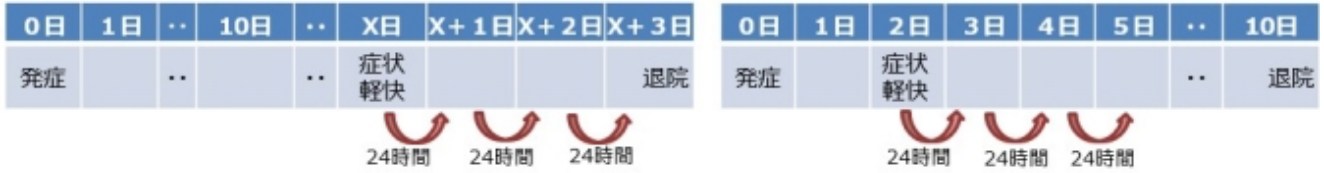
【出展：厚生労働省HP】

## 【参考資料2】

(参考) 期間計算のイメージ図

### 【有症状者の場合】

- ① 発症日から10日間経過し、かつ、症状軽快後72時間経過した場合、退院可能



- ② 症状軽快後24時間経過した後、24時間以上間隔をあけ、2回のPCR等検査で陰性を確認できれば、退院可能

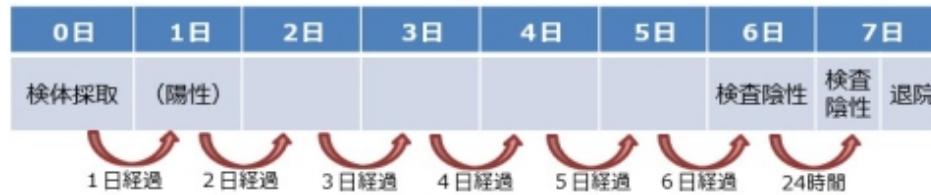


### 【無症状病原体保有者の場合】

- ① 検体採取日（陽性確定に係る検体採取日）から10日間経過した場合、退院可能



- ② 検体採取日から6日間経過後、24時間以上間隔をあけ2回のPCR等検査で陰性を確認できれば、退院可能



【出展：厚生労働省HP】

↑有用状の場合は1段目右の発症日から10日が最短  
無症状の場合は最下段の7日が最短



## 【参考資料3】

### (参考) CDC COVID-19患者の感染状況別予防策の終了基準

※CDC HP : Coronavirus Disease 2019 "Discontinuing Transmission-Based Precautions"

#### 感染状況別予防策の終了基準について

- 検査に基づく場合、症状に基づく場合、または時間に基づく場合に従って判断する。
- ただし、下記の基準を満たすことは退院において必須ではない。
- PCR検査によるウイルスRNAの検出は、感染性のあるウイルスの存在を必ずしも意味しない。
- 10日以上感染性を維持している可能性がある患者（例：重度免疫不全患者）では、地域の感染症科医との相談も考慮する。

#### ①症状のあるCOVID-19患者の場合

以下のいずれかの期間まで行う。

- **症状に基づく場合**  
症状軽快（「解熱剤の使用なく解熱」と定義）から最低3日間（72時間）経過し、かつ、呼吸器症状（咳・息切れ等）が改善し、かつ、最初の症状出現から最低10日間経過する。
- **検査に基づく場合**  
解熱剤の使用なく解熱、かつ呼吸器症状（咳・息切れ等）の改善、かつFDAに緊急使用許可（EUA）されたCOVID-19分子アッセイ（遺伝子検査）による24時間以上間を空けて採取された呼吸器検体の最低2回連続の陰性の確認。  
※RNA検出は長引く場合がある。

#### ②症状のないCOVID-19検査陽性患者の場合

以下のいずれかの期間まで行う。

- **時間に基づく場合**  
最初にCOVID-19診断検査で陽性になった日から10日間経過する。  
※症状がないため、病期のどの段階にあるか推定ができないため、ウイルス排出期間は、最初の検査陽性後10日間から前後することがある。
- **検査に基づく場合**  
FDAに緊急使用許可（EUA）されたCOVID-19分子アッセイ（遺伝子検査）による24時間以上間を空けて採取された呼吸器検体の最低2回連続の陰性の確認。  
※症状がないため、病期のどの段階にあるのか推定できないことに留意。培養できないウイルスのRNAの検出が続くことがある。

○世界保健機関（WHO）COVID-19患者の感染状況別予防策（隔離を含む）の終了基準

### WHO COVID-19患者の感染状況別予防策（隔離を含む）の終了基準

※WHO : Clinical management of COVID-19 Interim Guidance(2020/5/27)

#### 感染状況別予防策の終了基準について

- 症状の有無により以下の期間まで行う。  
※発表済及び未発表の情報の中には、軽症患者では9日間まで、入院患者では20日間までウイルス排出を認めると指摘するものがある。また、PCR陽性が長期に渡り継続したケースや、陰性確認の数日～数週間後に再びPCR陽性になったケースの報告もある。

#### ①症状のあるCOVID-19患者の場合

- 症状出現から10日間。さらに症状（発熱と呼吸器症状）消失から3日間。

#### ②症状のないCOVID-19検査陽性患者の場合

- 検査陽性から10日間。